

県東地域の救急医療の現状と 課題について

県東地域の救急医療の現状と課題

課題

今後、県東地域の救急患者の増加が見込まれる中、患者の受入れ体制をどのように確立すべきか。

現状

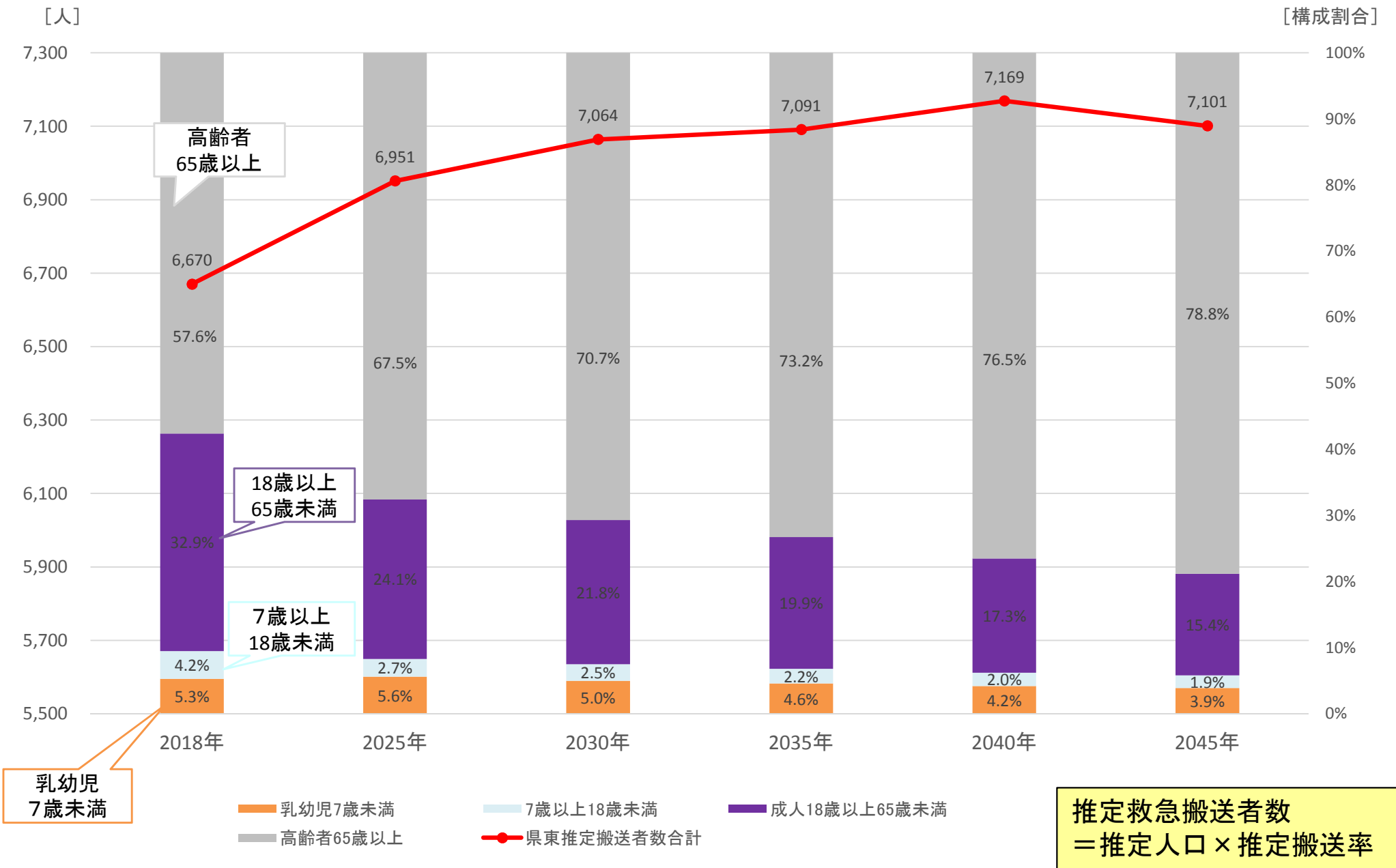
- 県東地域の1年間の救急搬送者約6,600人^{*1}のうち、およそ2/3を芳賀赤十字病院で受け入れている。
- 芳賀赤十字病院の新規救急患者のうち、初期救急のケースが約6割を占める。
- 真岡病院及び福田記念病院は、芳賀赤十字病院と重複している診療科がそれぞれ7科及び10科ある。
- 芳賀中央病院(2020年7月開院予定)は、救急病床15床を設置予定とし、救急告示病院の認定を予定している。また、普門院診療所は、救急患者を年間54人^{*1}受け入れている。

^{*1}救急搬送者:芳賀地区広域行政事務組合消防本部「消防年報平成30年度版」より

県東地域の救急搬送先医療機関の内訳(H30.1.1~12.31)

		医療機関名	搬送者数	合計人数(割合)
県東地域の病院		芳賀赤十字病院	4,176	4,858 (72.8%)
		真岡病院	396	
		福田記念病院	269	
		茂木中央病院	11	
		菊池病院	6	
県東地域の診療所		芳賀中央クリニック(有床)	211	449 (6.7%)
		普門院診療所(有床)	54	
		渋谷整形外科(無床)	26	
		おおはし整形外科(無床)	23	
		真岡中央クリニック(有床)	20	
		その他	115	
県内の他の医療圏の医療機関	県南(下野市)	自治医科大学付属病院	552	1,294 (19.4%)
	県南(壬生町)	獨協医科大学病院	165	
	県南(上三川町)	新上三川病院	117	
	県北(那須烏山市)	那須南病院	118	
	宇都宮	済生会宇都宮病院	111	
	宇都宮	倉持病院	49	
		その他	182	
県外の医療機関	茨城(筑西市)	協和中央病院	28	69 (1.1%)
	茨城(常陸大宮市)	常陸大宮済生会病院	11	
		その他	30	
平成30(2018)年救急搬送者数 合計(人)				6,670

県東地域の推定救急搬送者数と年齢別構成割合



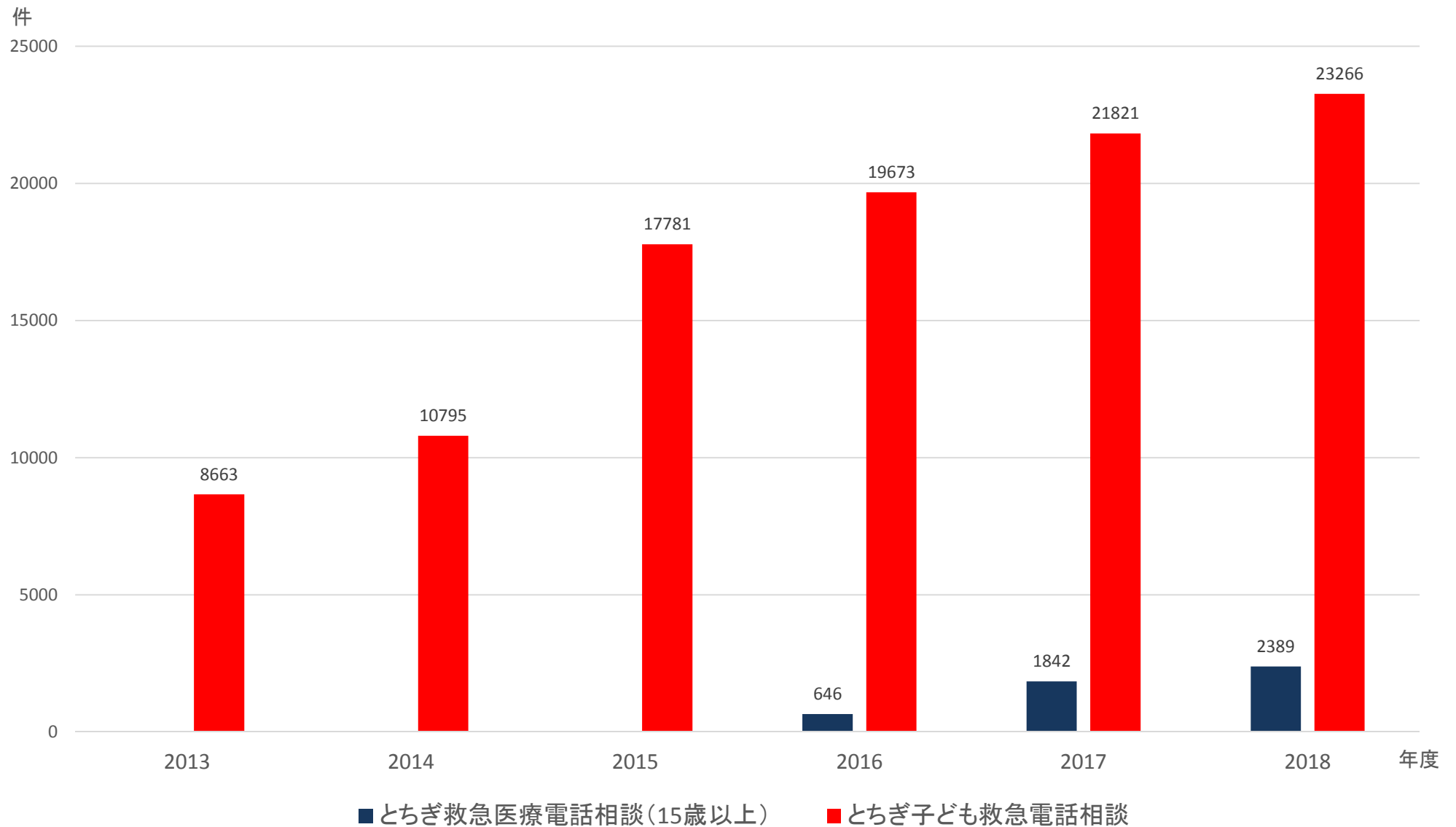
出典:「栃木県毎月人口調査報告書」
芳賀地区広域行政事務組合消防本部「消防年報(平成30年度版)」より

県東地域の救急告示病院

	芳賀赤十字病院	真岡病院	福田記念病院
救急車の受入件数 (H29.7.1～H30.6.30)	4,251	379	237
救急患者延べ人数 (平成30年度)	8,778	1,053	786
医師数	52(常勤) 78(非常勤)	6(常勤) 27(非常勤)	9(常勤) 6(非常勤)
看護師数	470.7	42.7	50.5
救急患者のうち、緊急 入院した患者数(割合)	3,300(37.6%)	339(32.2%)	408(51.9%)
休日・夜間・時間外に受 診した患者延べ数	6,075	762	657
上記のうち、診察後直ちに 入院となった患者延べ数	2,205(36.3%)	111(14.6%)	106(16.1%)

出典：平成30年度病床機能報告，
芳賀赤十字病院の地域医療支援病院の業務報告について

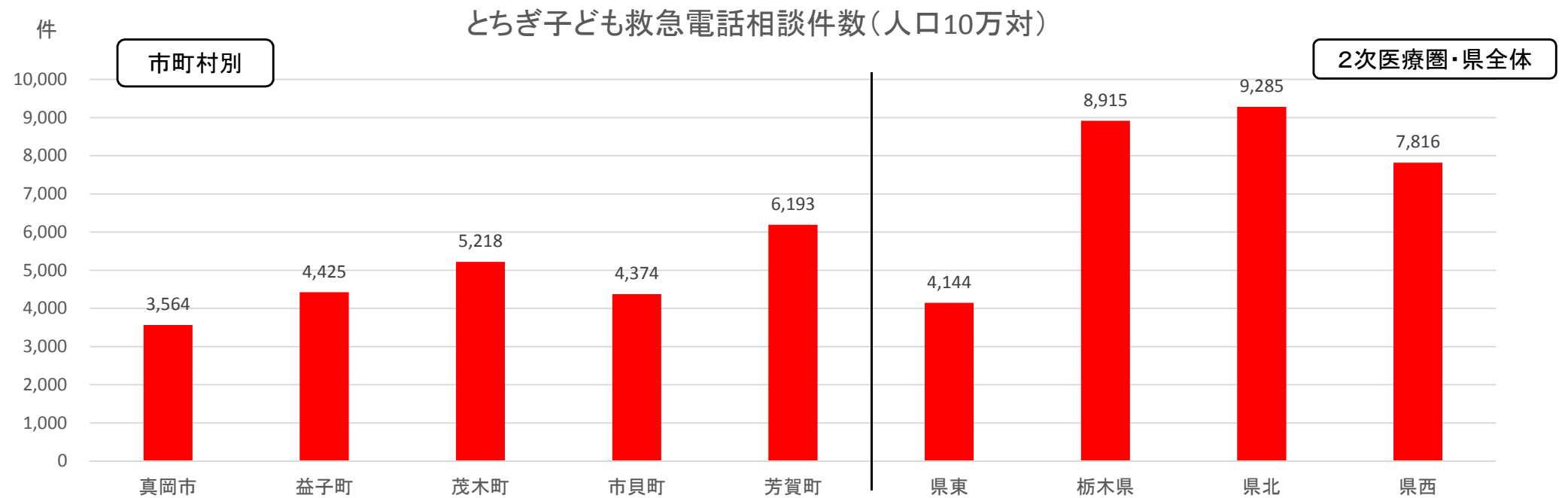
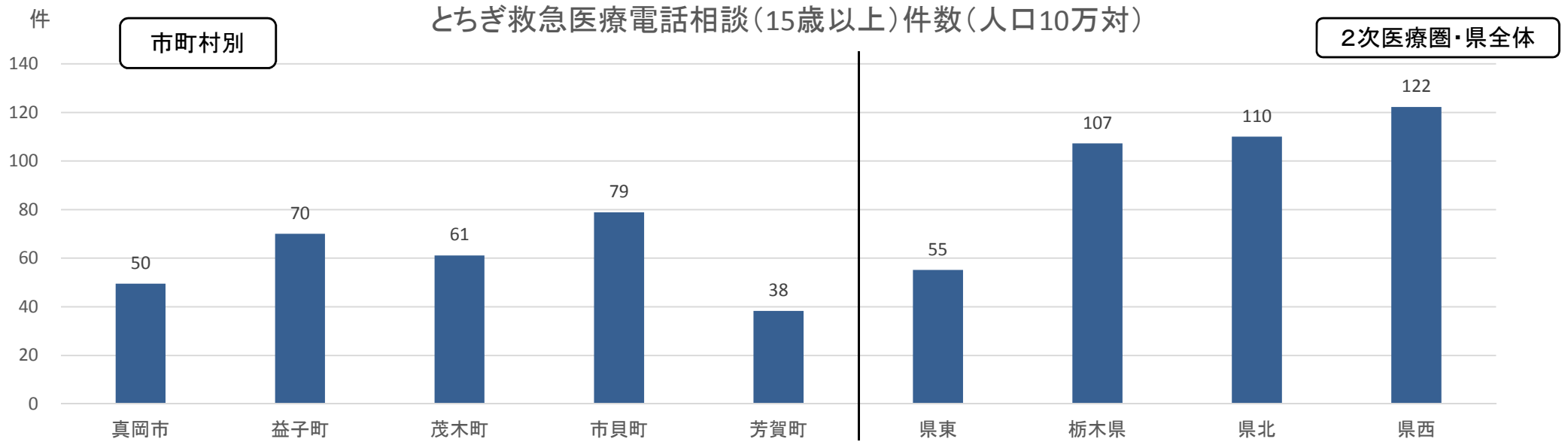
栃木県救急医療電話相談件数



※とちぎ救急医療相談(15歳以上)は2016年10月から開始

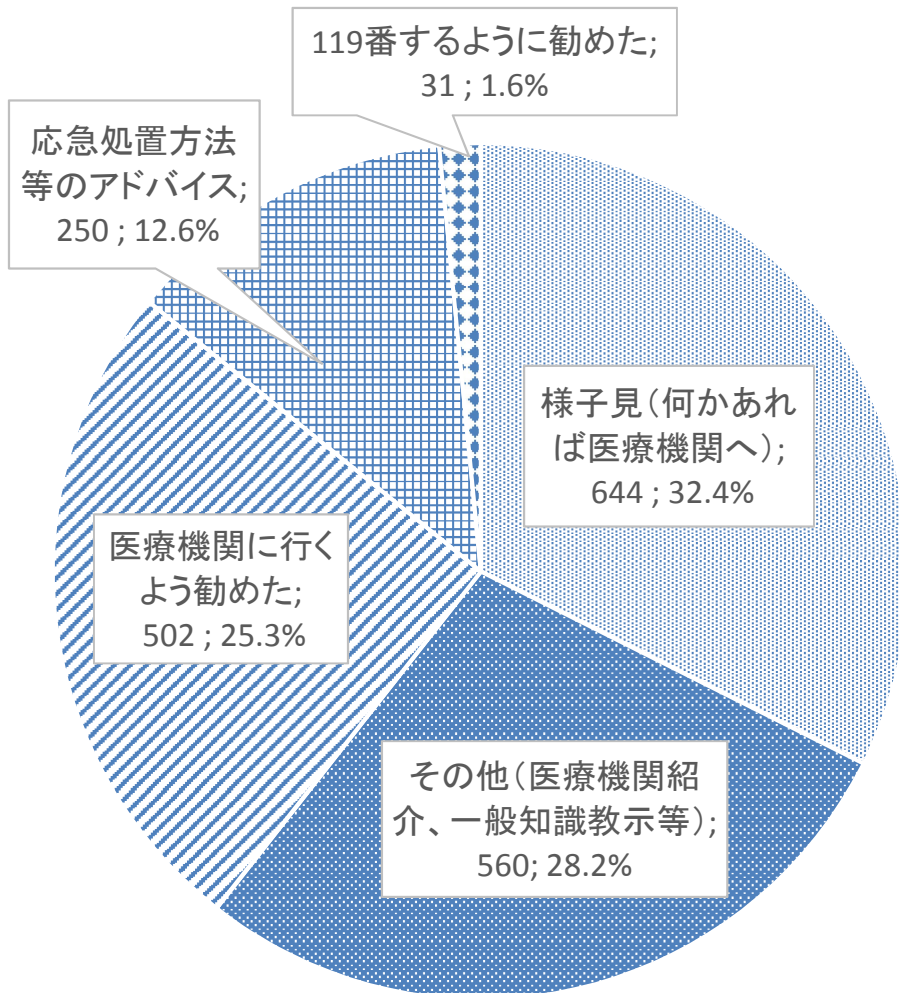
出典: 栃木県医療政策課「とちぎ救急電話相談事業の実績概要」、
「小児救急電話相談事業の実績概要」より

地域別の救急医療電話相談件数(平成29年度)

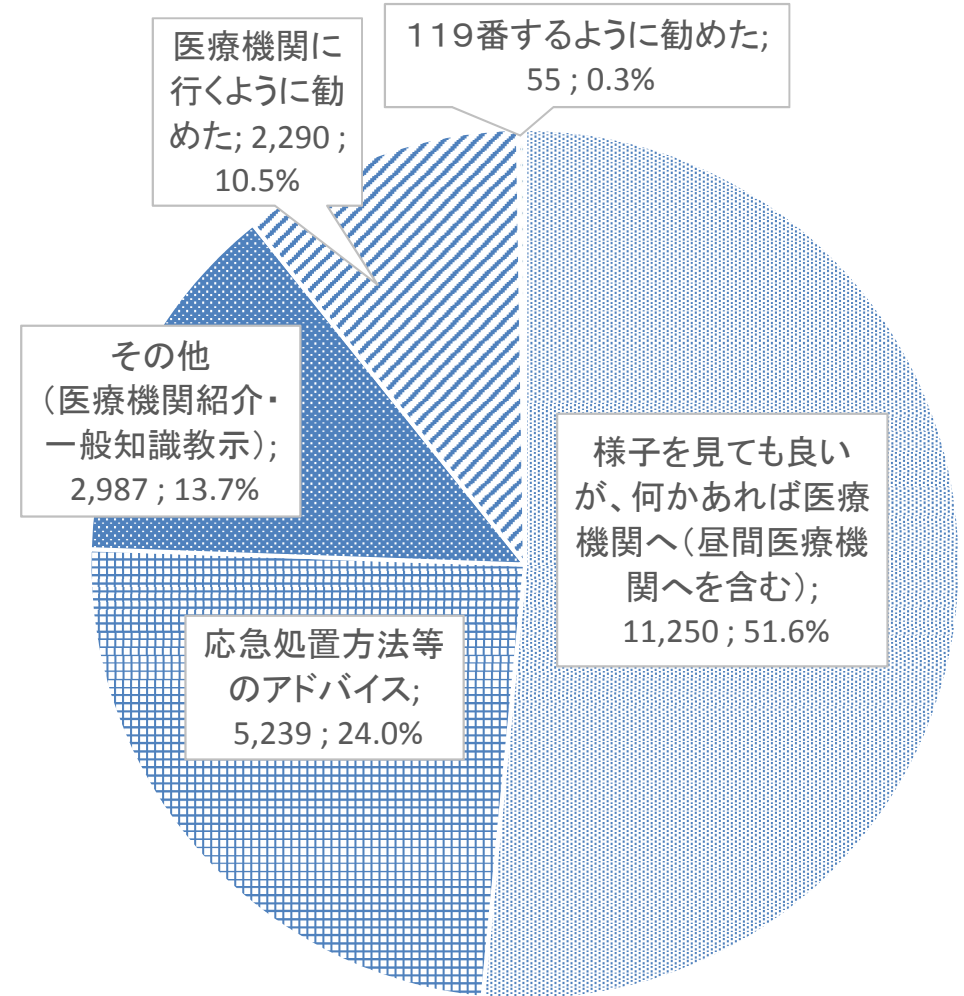


栃木県救急医療電話相談の対応別内訳(平成29年度)

とちぎ救急電話相談(15歳以上)対応別内訳



子ども救急電話相談対応別内訳



電話相談をした後、医療機関の受診が必要であると想定されたケース(割合)は、15歳以上で26.9%、小児で10.8%

県東地域の救急医療電話相談の取組と適正利用の促進

- 県東地域における救急医療電話相談の啓発資料の配布
啓発用リーフレット部470部、ポスター28部を真岡市休日夜間急患診療所や芳賀赤十字病院、芳賀郡市医師会、市町の救急医療所管課等の関係機関に配布（令和元年度）

救急医療電話相談や適正利用のさらなる普及のため、救急搬送率の上昇が見込まれる年代が利用する施設に配布し、継続的な啓発活動を行う。

【配布予定施設】

老人ホーム、介護老人保健施設、サービス付高齢者住宅、保育所、幼稚園等